



講演・交流企画

SCD・MSA元気Cafeのご案内

『SCD・MSA元気Cafe』とは・・・

私たちは、難病を抱えていますが、日々を自分らしく、前向きに、そして、元気に過ごしていけたらと思います。

本企画は、その実現の一助となるため、患者・家族の皆様が関心のあるテーマについて専門家をお招きし、講演会を開催したり、交流を図ります。お茶を飲みながら気楽な気持ちで、ご参加ください。

第1回：病気との向き合い方・過ごし方について

1. 開催日時：2021年8月29日(日)13:30～16:30

2. 開催形式：オンライン(ZOOM)

3. 内容

①講演 「こころ、そして、生きる」

講師：湯浅 龍彦 先生

(鎌ヶ谷総合病院 千葉神経難病医療センター センター長)



「元気が出る発声」

講師：岩崎 真樹 先生

(鍼灸師、呼吸・発声トレーナー)



②交流会 参加者同士グループ分かれて交流してみましよう。

4. 定員： 100名

(SCD・MSA患者、家族、関係医療・福祉従事者であればどなたでも参加可)

5. 参加費： 無料

6. 参加方法： 専用申込ページ(次ページに掲載)からお申込みください

7. 申込期限：8月13日(定員になり次第受付終了)

(問合せ先) gathering@scdmsa.tokyo

(主催) 認定NPO法人 全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会

(協力) ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ

◆主催者より◆

『SCD・MSA元気Cafe』の記念すべき第一回は、神経内科医であり、当会の医療顧問でもある湯浅龍彦先生に講師をお願いしました。

本企画のメインテーマ『難病でも前向きに元気に過ごすこと』に向けて、これまで数多くの患者・家族と接してこられた先生が、感じておられることや取り組んでおられること等をお話いただきます。

加えて、湯浅先生とともに、鎌ヶ谷総合病院でSCD・MSA等の患者に対する呼気鍛錬指導を行っている岩崎真樹先生にも参加いただけることになりました。

本企画に参加いただくことで、少しでも、自身が今よりも前向きにそして、元気になるきっかけを得ることができると思いますので、皆様是非お気軽にご参加ください。

湯浅龍彦 先生

鎌ヶ谷総合病院 千葉神経難病医療センター
センター長



湯浅龍彦 先生

<ご経歴>

昭和 39 年 島根県立松江北高等学校卒

昭和 45 年 信州大学医学部卒

学 位: 医学博士 新潟大学

平成 元 年 新潟大学脳研究所神経内科(助教授)

平成 4年 東京医科歯科大学医学部神経内科(助教授)

平成 7年 国立精神・神経センター国府台病院(部長)

平成 17年 徳島大学臨床教授

平成 20年 現職

参加申込は下記アドレスかQRコードにより
申込ページに移動して申込をお願いします。

<https://forms.gle/PGbxzPBuHcEUYNxSA>

